

## 特別講演会のご案内

# 韓国における小学校コンピュータ教育の 現状と展望

第二部では、これまで日韓教育研究交流プロジェクトとしてソウル教育大、全州教育大、釜山教育大学、済州教育大学との間で学術交流を重ねてきました。

本年度は、全州教育大学コンピュータ教育科のイ・ヨンベ (Yong-Bae Lee) 教授を招聘し、上記の興味深いテーマで、特別講演会を行ってまいります。全州教育大学のホームページに拠ると、「コンピュータ教育とは小学校の学校教育情報化を先導して、コンピュータを活用した新しい教授-学習方法を開発して指導できる有能な小学校教師を養成するのに目的を置く。このためにコンピュータハードウェアの基本的な構造および組織に関する概念を理解して、各構成成分に対する個別的な動作原理および相互構成員間の運営に対する知識を習得する」とされています。

IT先進国と言われる韓国において小学校現場で、また教員養成で、どのようなコンピュータ教育・授業が行われているのか、是非この機会にイ教授の講演をお聞きになられて、関心を持って頂ければと思います。

多数の学生、院生、教職員の方の聴講をお待ちしています。

### 記

日時：11月15日(土) 16:00～17:30

場所：天王寺キャンパス中央館 315講義室

### イ・ヨンベ (Yong-Bae Lee) 教授の紹介



イ教授は2003年9月に全州教育大学に着任されて以降、インターネットと情報検索、コンピュータと情報社会、マルチメディア教育用ソフトウェアの創造、Databaseなどの専門分野を研究・教育されております。2004年6月にはSupport System and method for the Virtual Document, #0436702 in Koreaという特許を取得されています。